

平成21年3月期 第2四半期決算短信

平成20年11月10日

上場取引所 JQ

上場会社名 株式会社 中京医薬品
 コード番号 4558 URL <http://www.chukyoiyakuhin.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長
 問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役
 四半期報告書提出予定日 平成20年11月14日

(氏名) 山田 正行
 (氏名) 辻村 誠
 配当支払開始予定日

TEL 0569-29-0202

平成20年12月11日

(百万円未満切捨て)

1. 平成21年3月期第2四半期の連結業績(平成20年4月1日～平成20年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
21年3月期第2四半期	3,969	—	114	—	127	—	162	—
20年3月期第2四半期	4,123	△3.0	1	—	10	—	△378	—

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
21年3月期第2四半期	16.13	—
20年3月期第2四半期	△37.46	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
21年3月期第2四半期	5,492	2,268	41.3	224.61
20年3月期	5,401	2,141	39.6	212.05

(参考) 自己資本 21年3月期第2四半期 2,268百万円 20年3月期 2,141百万円

2. 配当の状況

(基準日)	1株当たり配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	年間
	円 銭				
20年3月期	—	2.50	—	2.50	5.00
21年3月期	—	5.00	—	—	—
21年3月期(予想)	—	—	—	5.00	10.00

(注) 配当予想の当四半期における修正の有無 無

3. 平成21年3月期の連結業績予想(平成20年4月1日～平成21年3月31日)

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	8,303	2.4	343	89.8	349	63.7	728	—	72.19

(注) 連結業績予想数値の当四半期における修正の有無 無

4. その他

- (1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) 無
- (2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 有
- (3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更(四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更に記載されるもの)
 - ① 会計基準等の改正に伴う変更 無
 - ② ①以外の変更 無
- (4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	21年3月期第2四半期 11,385,734株	20年3月期 11,385,734株
② 期末自己株式数	21年3月期第2四半期 1,286,048株	20年3月期 1,285,768株
③ 期中平均株式数(四半期連結累計期間)	21年3月期第2四半期 10,099,837株	20年3月期第2四半期 10,101,541株

1. 本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、本資料の発表日現在において入手可能な情報により作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって異なる可能性があります。

2. 当連結会計年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第12号)及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第14号)を適用しております。また、「四半期連結財務諸表規則」に従い四半期連結財務諸表を作成しております。

定性的情報・財務諸表等

1. 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間における我が国の経済は、サブプライムローン問題に端を発する米国の金融不安が顕在化するとともに、株式市場の下落が始まり経済に与える影響が深刻化しつつあります。また金融引き締めによる不動産・建築関連企業の倒産や原油をはじめとする原材料価格の高騰等により消費者マインドも悪化し景気の先行き動向が非常に懸念される状況になってきております。

このような環境の中で、当企業集団は顧客満足度の向上を営業の現場でしっかり根付かせ、より一層お客様に「健康」と「幸福」をお届けできる企業を目指し、業績向上に努めるとともに、平成18年4月よりスタートした中期計画に基づいて積極的な営業政策を継続し、顧客数の拡大に取り組みながら経営基盤の強化にも取り組みました。当企業集団の中核事業であります配置販売事業においては、一層の販売費及び一般管理費の削減に取り組み強固な財務基盤の構築に努めてまいりました。また新事業開発本部におきましては売水事業が順調に拡大発展し、当企業集団の第2の柱としての基盤造りに邁進してまいりました。

その結果、当第2四半期連結累計期間における連結売上高は3,969百万円（前年同期比3.7%減）、営業利益は114百万円（前年同期は1百万円）、経常利益は127百万円（前年同期は10百万円）、また四半期純利益は162百万円（前年同期は純損失378百万円）となりました。

2. 連結財政状態に関する定性的情報

当第2四半期連結会計期間末における総資産は5,492百万円となり、前連結会計年度末に比べ90百万円増加いたしました。これは主に商品の増加94百万円、受取手形及び売掛金の増加22百万円によるものであります。

負債は3,223百万円となり、前連結会計年度末比36百万円減少いたしました。これは主に支払手形及び買掛金の増加216百万円、長期借入金の減少152百万円によるものであります。

また、純資産は2,268百万円となり、前連結会計年度末比126百万円増加いたしました。これは主に利益剰余金の増加137百万円によるものであります。

この結果、自己資本比率は前期末比1.7ポイント増加し、41.3%となりました。

（連結キャッシュ・フロー）

当第2四半期の連結ベースの現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、前連結会計年度末より36百万円減少し789百万円となりました。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動の結果増加した資金は152百万円となりました。これは主に、税金等調整前四半期純利益156百万円、仕入債務の増加による増加216百万円及び法人税等の支払額による減少106百万円などによるものであります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動の結果増加した資金は61百万円となりました。これは主に投資有価証券の売却による増加77百万円、定期預金の預入による支出27百万円によるものであります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動の結果減少した資金は247百万円となりました。これは主に長期借入金の返済による支出187百万円、社債の償還による支出34百万円によるものであります。

3. 連結業績予想に関する定性的情報

平成21年3月期の業績予想につきましては、平成20年6月27日付けにて発表いたしました業績予想からの変更はありません。詳細につきましては「業績予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

4. その他

（1）期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）

該当事項はありません。

（2）簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

繰延税金資産の回収可能性の判断に関しては、前連結会計年度において使用した将来の業績予測に当四半期連結会計期間における著しい変化の影響を加味したものを使用しております。

（3）四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

当連結会計年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」（企業会計基準第12号）及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第14号）を適用しております。また、「四半期連結財務諸表規則」に従い四半期連結財務諸表を作成しております。

5. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	当第2四半期連結会計期間末 (平成20年9月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成20年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	924,865	964,144
受取手形及び売掛金	619,030	596,411
有価証券	579	—
商品	402,148	307,744
委託商品	506,399	516,258
製品	401	792
仕掛品	13,385	14,423
その他	267,278	266,804
貸倒引当金	△14,678	△14,555
流動資産合計	2,719,411	2,652,024
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	524,317	534,854
土地	1,497,770	1,497,770
建設仮勘定	15,000	—
その他（純額）	14,627	17,463
有形固定資産合計	2,051,715	2,050,088
無形固定資産		
その他	28,002	28,378
無形固定資産合計	28,002	28,378
投資その他の資産		
その他	733,874	711,400
貸倒引当金	△40,946	△40,354
投資その他の資産合計	692,927	671,046
固定資産合計	2,772,645	2,749,512
資産合計	5,492,056	5,401,537

(単位：千円)

	当第2四半期連結会計期間末 (平成20年9月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成20年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	883,031	666,902
短期借入金	80,000	80,000
1年内返済予定の長期借入金	336,398	371,207
1年内償還予定の社債	69,000	69,000
未払法人税等	89,419	114,065
賞与引当金	191,893	184,000
返品引当金	24,665	23,741
その他	393,769	420,865
流動負債合計	2,068,177	1,929,782
固定負債		
社債	14,500	49,000
長期借入金	645,096	797,547
退職給付引当金	165,202	156,180
役員退職慰労引当金	327,080	323,790
その他	3,560	3,560
固定負債合計	1,155,438	1,330,077
負債合計	3,223,616	3,259,859
純資産の部		
株主資本		
資本金	530,950	530,950
資本剰余金	274,115	274,115
利益剰余金	2,001,780	1,864,129
自己株式	△548,086	△548,047
株主資本合計	2,258,759	2,121,146
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	5,016	10,472
為替換算調整勘定	4,664	10,059
評価・換算差額等合計	9,681	20,531
純資産合計	2,268,440	2,141,677
負債純資産合計	5,492,056	5,401,537

(2) 四半期連結損益計算書
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	当第2四半期連結累計期間 (自 平成20年4月1日 至 平成20年9月30日)
売上高	3,969,480
売上原価	1,377,498
売上総利益	2,591,982
販売費及び一般管理費	2,477,095
営業利益	114,886
営業外収益	
受取利息	690
受取配当金	1,537
受取家賃	10,647
その他	10,694
営業外収益合計	23,569
営業外費用	
支払利息	10,562
その他	42
営業外費用合計	10,604
経常利益	127,851
特別利益	
投資有価証券売却益	24,314
その他	5,859
特別利益合計	30,174
特別損失	
減損損失	1,614
その他	265
特別損失合計	1,879
税金等調整前四半期純利益	156,146
法人税、住民税及び事業税	82,355
法人税等調整額	△89,150
法人税等合計	△6,794
四半期純利益	162,941

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

当第2四半期連結累計期間
 (自 平成20年4月1日
 至 平成20年9月30日)

営業活動によるキャッシュ・フロー	
税金等調整前四半期純利益	156,146
減価償却費	21,295
投資有価証券売却損益 (△は益)	△24,314
減損損失	1,614
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	715
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	9,397
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	3,290
受取利息及び受取配当金	△2,227
支払利息	10,562
為替差損益 (△は益)	△928
売上債権の増減額 (△は増加)	△22,637
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△77,752
仕入債務の増減額 (△は減少)	216,128
その他	△21,446
小計	269,843
利息及び配当金の受取額	2,111
利息の支払額	△12,129
法人税等の支払額	△106,876
営業活動によるキャッシュ・フロー	152,948
投資活動によるキャッシュ・フロー	
定期預金の預入による支出	△27,300
定期預金の払戻による収入	30,000
有形固定資産の取得による支出	△22,803
投資有価証券の売却による収入	77,796
貸付金の回収による収入	480
その他	3,151
投資活動によるキャッシュ・フロー	61,324
財務活動によるキャッシュ・フロー	
長期借入金の返済による支出	△187,260
社債の償還による支出	△34,500
自己株式の取得による支出	△153
配当金の支払額	△25,249
その他	75
財務活動によるキャッシュ・フロー	△247,087
現金及び現金同等物に係る換算差額	△3,566
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△36,381
現金及び現金同等物の期首残高	826,003
現金及び現金同等物の四半期末残高	789,621

当連結会計年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」（企業会計基準第12号）及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第14号）を適用しております。また、「四半期連結財務諸表規則」に従い四半期連結財務諸表を作成しております。

（4）継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

（5）株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

「参考資料」

前年同四半期に係る財務諸表

(1) 中間連結損益計算書

区分	前中間連結会計期間 (自 平成19年4月1日 至 平成19年9月30日)		
	金額 (千円)	百分比 (%)	
I 売上高		4,123,208	100.0
II 売上原価		1,519,488	36.9
売上総利益		2,603,720	63.1
III 販売費及び一般管理費		2,602,530	63.1
営業利益		1,189	0.0
IV 営業外収益			
1. 受取利息	674		
2. 受取配当金	626		
3. 受取家賃	11,369		
4. キャンペーン手数料	1		
5. その他	8,942	21,615	0.5
V 営業外費用			
1. 支払利息	10,909		
2. 支払手数料	1,704		
3. その他	32	12,645	0.3
経常利益		10,159	0.2
VI 特別利益	—	—	—
VII 特別損失			
1. 減損損失	5,673		
2. 過年度返品引当金繰入額	19,571		
3. 過年度役員退職慰労引当金繰入額	306,260		
4. 訴訟和解金	61,007		
5. その他	241	392,754	9.5
税金等調整前中間純損失 (△)		△382,594	△9.3
法人税、住民税及び事業税	36,147		
法人税等調整額	△40,324	△4,176	△0.1
中間純損失 (△)		△378,418	△9.2

(2) 中間連結キャッシュ・フロー計算書

	前中間連結会計期間 (自 平成19年4月1日 至 平成19年9月30日)
区分	金額 (千円)
I 営業活動によるキャッシュ・フロー	
1. 税金等調整前中間純損失 (△)	△382,594
2. 減価償却費	21,698
3. 固定資産処分損	241
4. 減損損失	5,673
5. 貸倒引当金の増減額	3,310
6. 退職給付引当金の増加額	8,154
7. 役員退職慰労引当金の増加額	315,025
8. 受取利息及び受取配当金	△1,301
9. 支払利息	10,909
10. 為替差損益	△669
11. 売上債権の増加額	△130,109
12. 棚卸資産の増減額	92,176
13. 仕入債務の増減額	122,126
14. 未払消費税等の増減額	23,950
15. その他	206,735
小計	295,327
16. 利息及び配当金の受取額	1,195
17. 利息の支払額	△11,569
18. 法人税等の支払額	△58,999
営業活動によるキャッシュ・フロー	225,953
II 投資活動によるキャッシュ・フロー	
1. 定期預金の預入による支出	△28,200
2. 定期預金の払戻による収入	36,300
3. 有形固定資産の取得による支出	△40,299
4. 貸付金の回収による収入	2,980
5. その他	△1,337
投資活動によるキャッシュ・フロー	△30,557

	前中間連結会計期間 (自 平成19年4月1日 至 平成19年9月30日)
区分	金額 (千円)
Ⅲ 財務活動によるキャッシュ・フロー	
1. 短期借入金の純増加額	5,000
2. 長期借入による収入	25,000
3. 長期借入金の返済による支出	△105,588
4. 社債の償還による支出	△34,500
5. 自己株式の取得による支出	△644
6. 自己株式の売却による収入	49
7. 配当金の支払額	△25,255
財務活動によるキャッシュ・フロー	△135,939
Ⅳ 現金及び現金同等物に係る換算差額	1,380
Ⅴ 現金及び現金同等物の増加額	60,836
Ⅵ 現金及び現金同等物の期首残高	609,321
Ⅶ 現金及び現金同等物の中間期末残高	670,157